

天然記念物

「箕面山サル生息地」の自然の今昔



秋里籬島『摂津名所図会』1798年

今日の話題

1. 箕面山のニホンザルの歴史

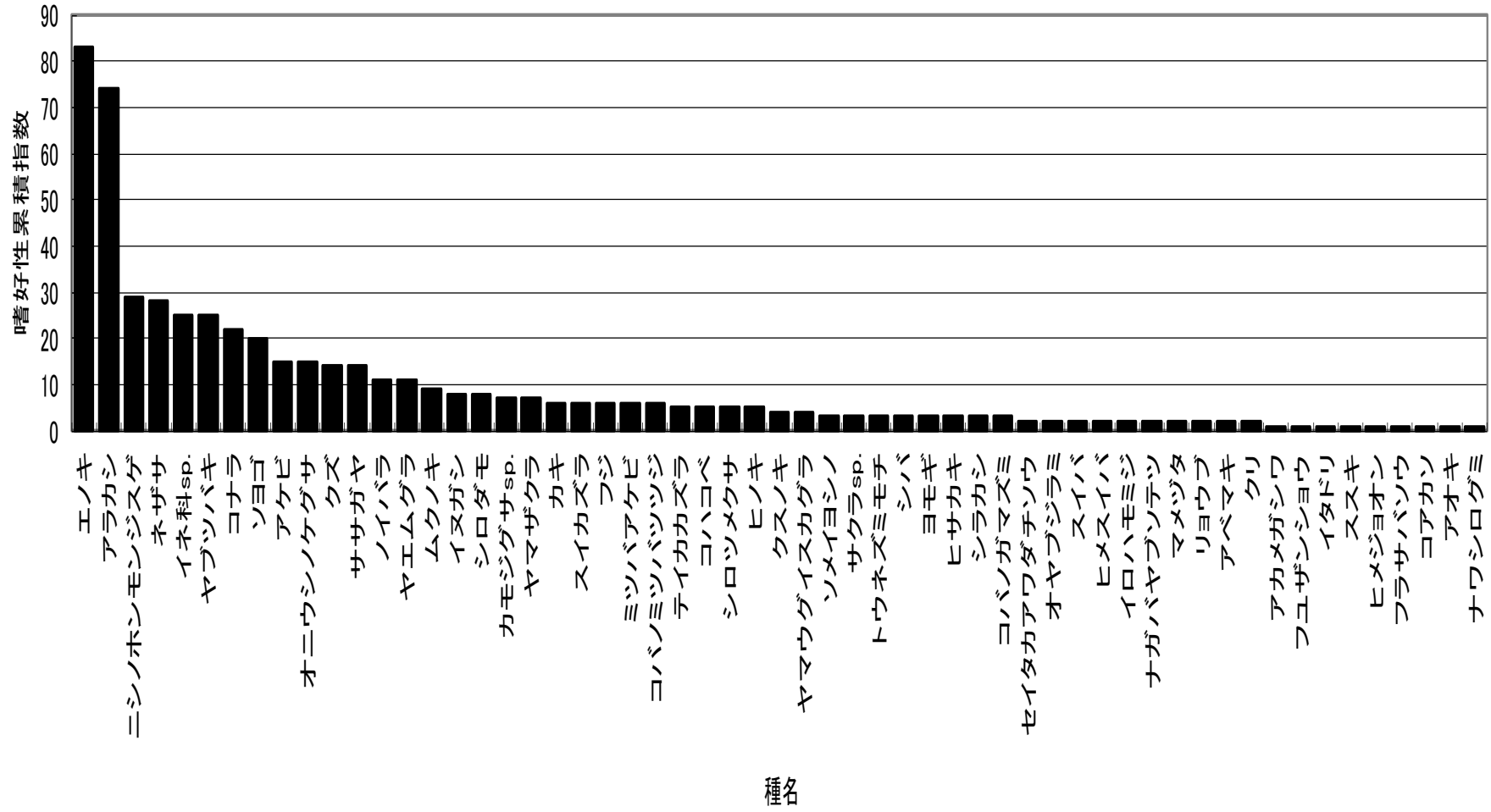
野生から餌づけ, 猿害から野生復帰への道程

2. ニホンザル生息のバックグラウンド

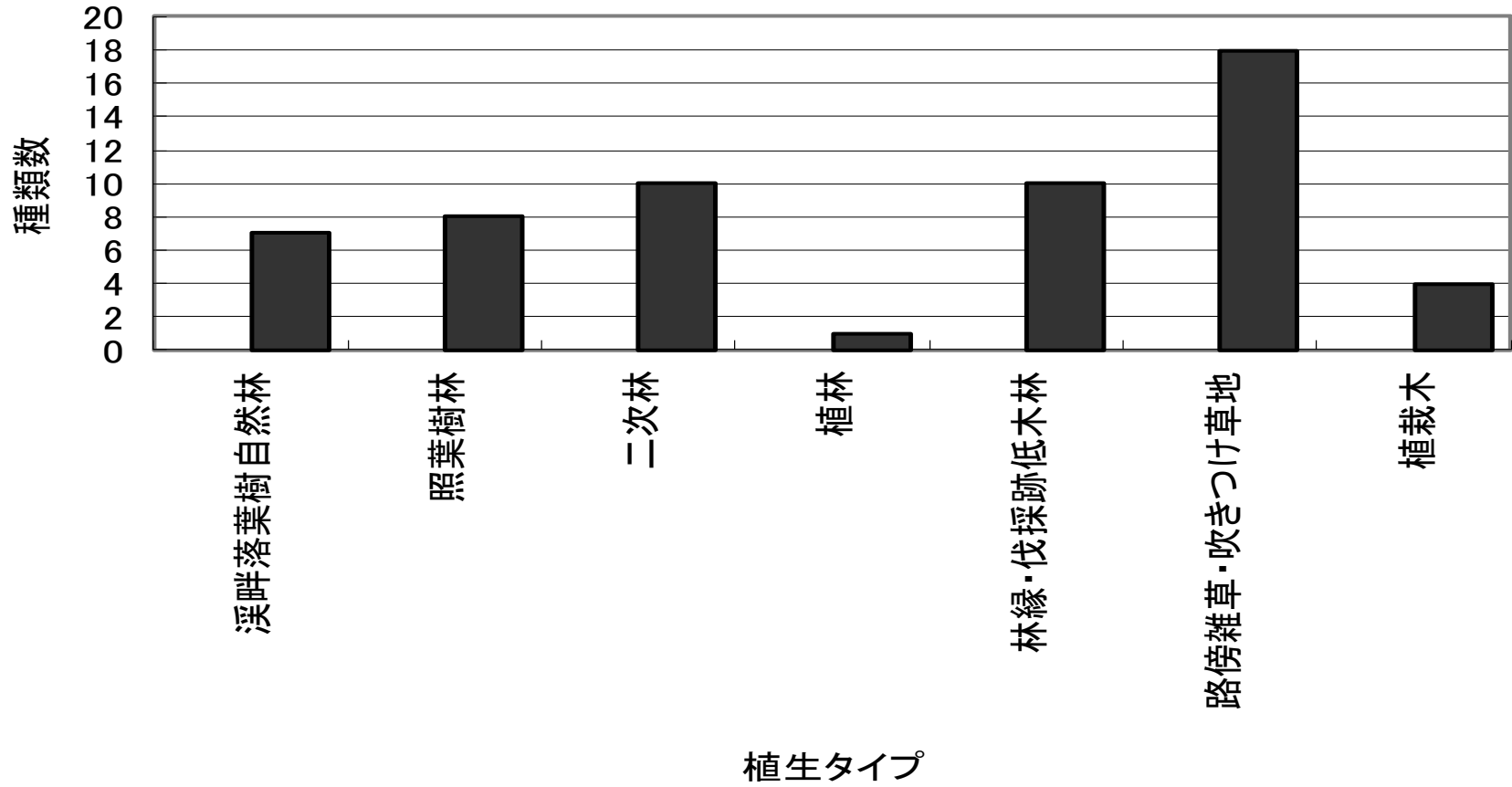
箕面の森の歴史的変遷

3. 今後の課題

サルは自然の中で何を食べる



食餌植物は何処に



箕面山ニホンザル個体群の現状

2025年現在の頭数

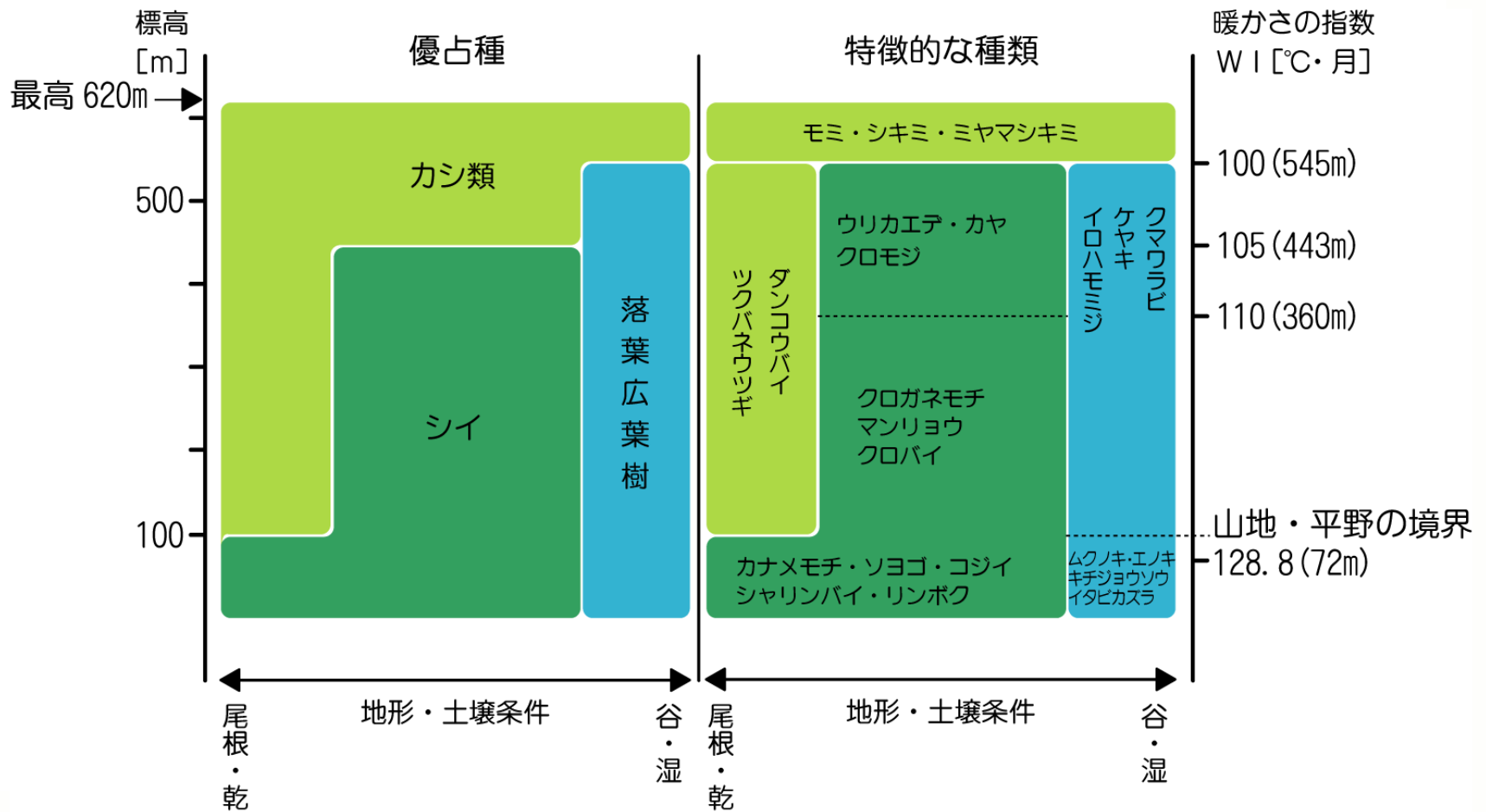
2群1派生群 約334頭

秋冬は山中を遊動して自然から採食

観光客との接触は減少

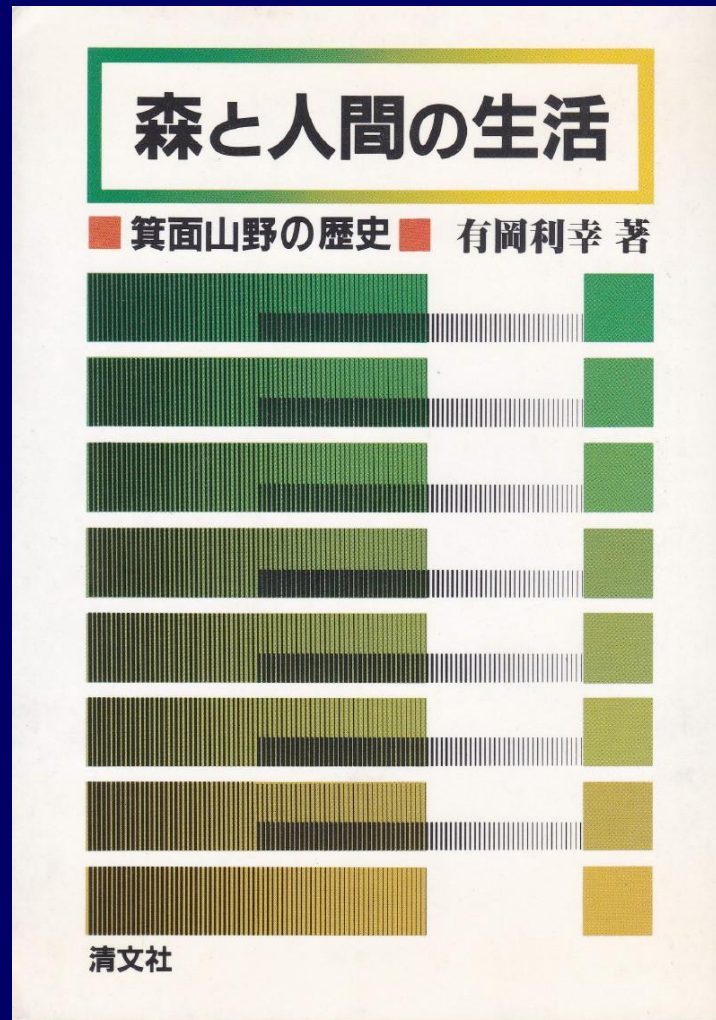
霊園での供物摂取 施設の損壊あり

止々呂美地区での菜園被害あり



温度と土地の条件が決める箕面本来の森林型

箕面の森の歴史を知るにはこれ



「里山は人と自然のハーモニー」

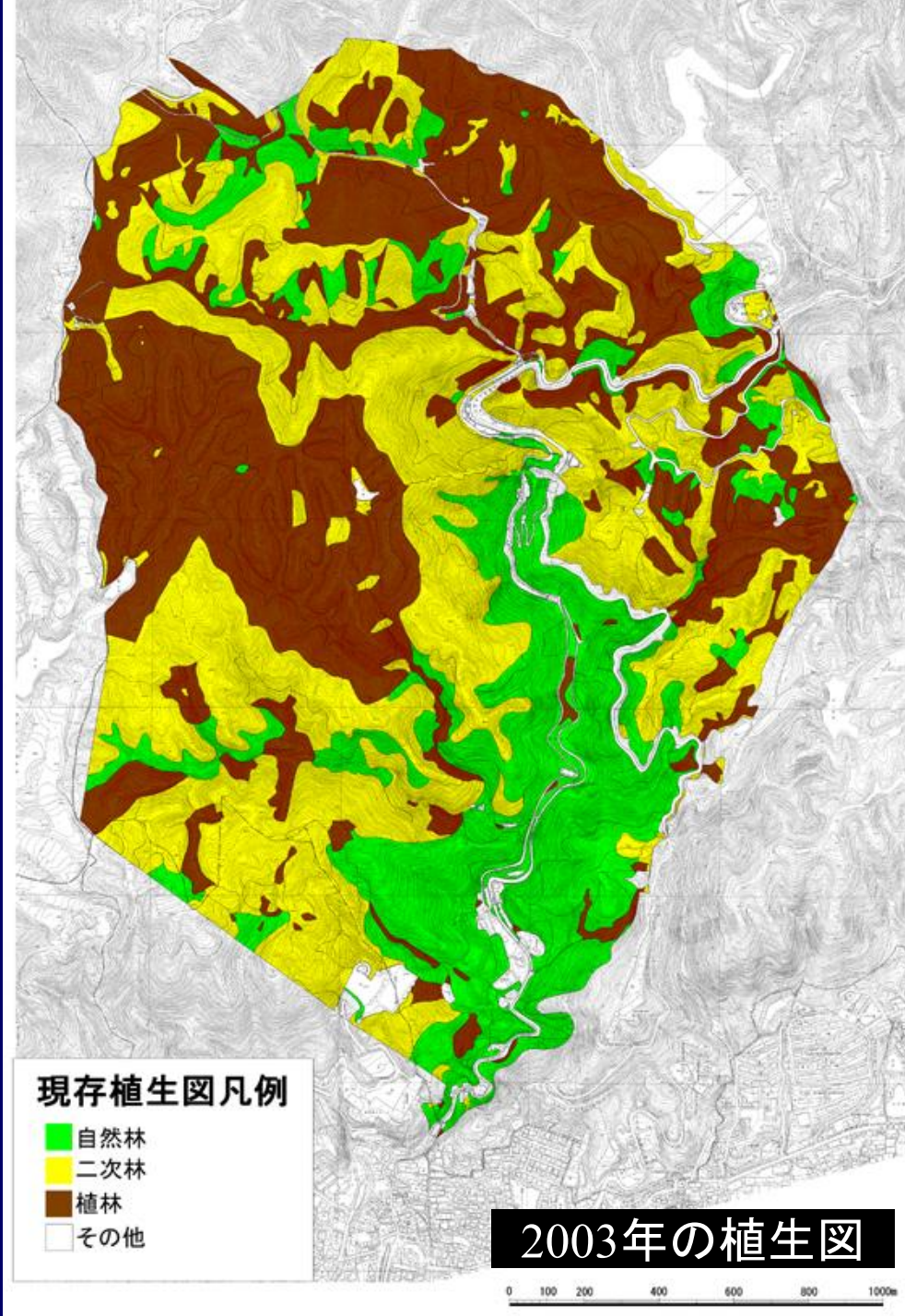
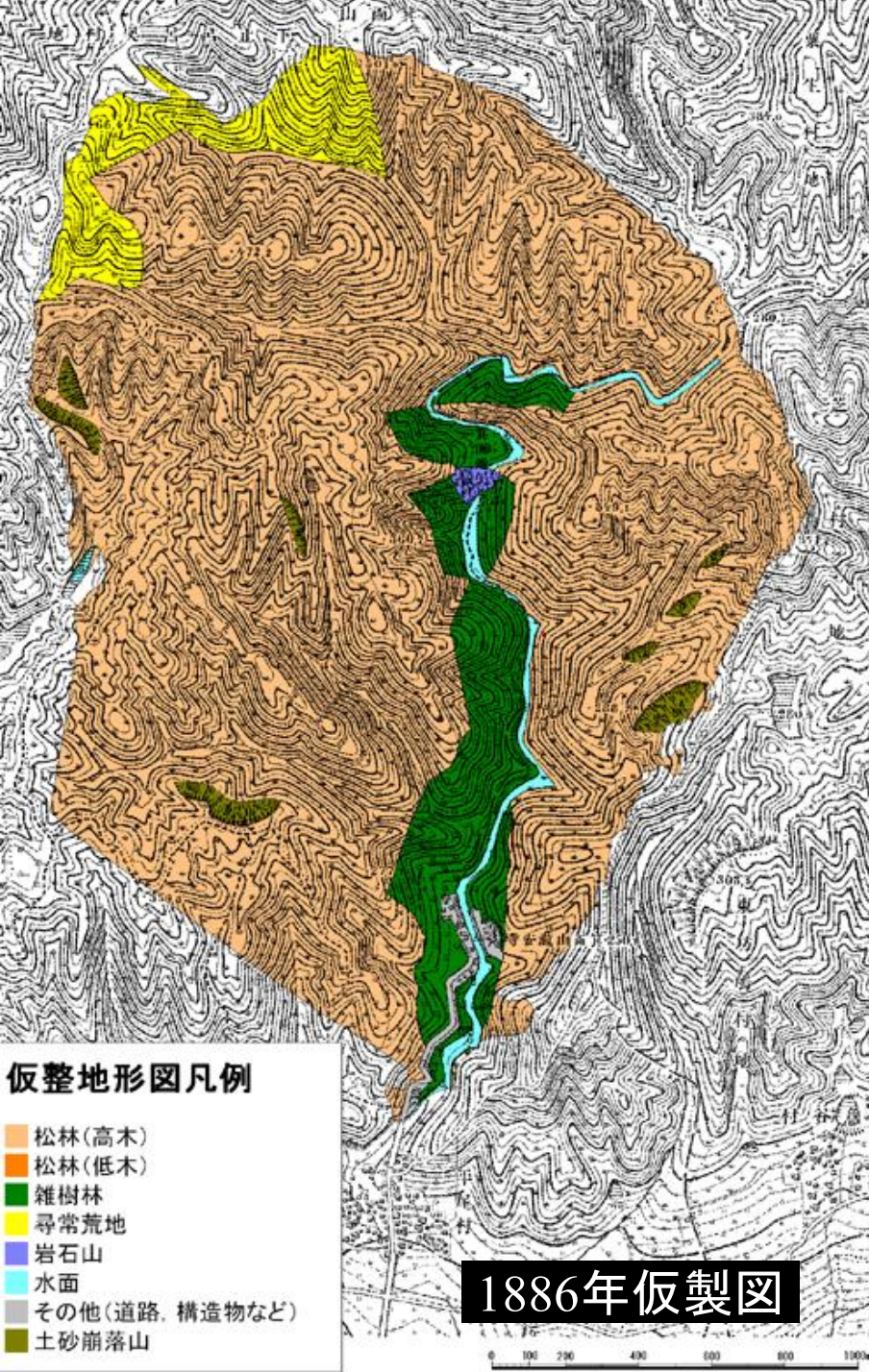
そんなん嘘っぱち

箕面の山は使い倒されて
ボロボロになっていた！



元禄2年(1689)萱野
郷三方立会絵図

336年前の勝尾寺山



自然回復だと喜んではいけない



ニホンジカの増加と林床の採食

不嗜好植物の繁茂



2020.5 オケ原林道沿いに広がるナンキンハゼとツルニチニチソウ